

1/18
1/25

冬を楽しむプログラムの知恵を いただきました

1月には冬遊びのイベントを計画していたのですが、驚くほどの小雪により断念してしまいました。

しかし、地元向けそして外部向け冬のプログラムは作りたいと考えていたとき、2つの機会に恵まれました。

1/18、浜益小2年生の学年レクで、かまくらパーティがあったので参加させていただきました。お父さんたちが学校グラウンド内に作ってくれた大きなかまくら。上から滑り降りて遊ぶことができます。かまくらの中ではおやつパーティ。に映像を投影してみんなで観ました。



1/25、冬に楽しめるアイディアを出してもらうために、札幌のNPO法人ezorockに所属する若い子たちと、荘内藩陣屋跡や御料地牧場などをまわりました。全て見終わってからみんなのアイディア、思ったこと、やりたいことなどを出してもらいました。やはり自分たちでは気が付かない、思いつかない、そもそも知らないような冬の遊びも飛び出しました。



これまでのまちづくりという名の集まりは、情報やアイディアを集めて終わりでした。私たちがしたいのはその先にある実行・実現です。行動してみる前からできない理由を探したり否定するのではなく、面白そうと思えたらやってみる、やってみてから考えることです。2019年は実現まで至りませんでしたが、すでに次の冬へ向けて進めているものもあります！

2/15
16

よそのまちへ学びに行くことで つながる人の輪 ～極寒を楽しむ下川町の人々～



上記の若者たちのなかから「雪板」というワードが出ました。え？何それ？な私たち。スノーボードのようで、でも専用のブーツがいらず、雪上のサーフィンみたいなものです。板さえあればどこでも楽しめます。

「乗ってみたい！」「面白そう！」思い立ったらすぐ行動、調べてみると美深や美瑛の方ではワークショップなどをやっているようです。そんな中、ezorockを介して知り合った方のところでも雪板ワークショップを行っていたことがわかりました。連絡を取り向かった先は下川町の「NPO 法人森の生活」。お2人の方に時間を作っていただき、雪板のほか下川の観光や冬の取り組みについてお話を聞いてきました。

このとき、下川ではアイスク্যান্ডルのイベント真っ最中。氷で作ったキャンドルがあちらこちらに並んでいました。お店の軒先をはじめ、一般家庭も参加していて、住民たちが楽しんでやっているんだなという印象。夜まで営業しているいい雰囲気のカフェなんかもあり、再度ゆっくり訪れたい魅力がありました。

ふとしたきっかけで人とつながり、訪問することでさらにその周りともつながってもらうことができました。2020年も人のつながりを大切に活動していきます！

まち協・冬の 活動まとめ

いま・はま

発行 第9号

令和2年 4月1日

推進協議会

（事務局） 7915700

浜益情報が詰まったHP「浜益観光まちづくり協議会
フェイスブックページ」「浜益観光まちづくり」更新中



それがこちら！



スノーシューで訪ねる 黄金山イチイの木

2月11日(祝)スノーシューで訪ねる黄金山イチイの木ツアーが行われました。

このツアーでガイドを務めている樹木医の崎川さん、今年は北海道の樹木についての知識に加え、アイヌが山や樹木をどう捉えていたか、どう関わりあっていたかなども話してくれました。一人の脱落者も出ず、全員無事にイチイの木へ到着。昨年に続き「また会えたね」とイチイとの再会を喜ぶ人、パワーをもらおうと静かに佇む人、記念写真を撮る人とさまざまな姿がありました。

下山後には浜益温泉へ移動してちよつと遅めの昼食。今回はかね山岳会の渡辺千秋さんや、きむら果樹園の木村武彦さん、元浜益中学校長の川村先生も一緒に歩いてガイドの補足などをしてくれました。

また、駐車場やトイレを提供してくれた岸本さん、お弁当を用意してくれた久慈さん、

はまます昔話や浜益弁かるたを貸した八田さんなど、多くの協力のおかげで無事に終了することができました。



数字で見る「まち協」の活動 2019

観光プロモーション 販売活動

市内・札幌・横浜など6か所
7日間で延べ45名が活動



ガイド スキルアップ講座

まち協主催のガイド講座を実施
2回の講座に延べ24名が受講



まち協の会合

全体協議をはじめ部会や
意見交換会を8回開催
延べ52人が参加



子どもたちの ふるさと学び

文化祭で動物の生態展示
まちたんけんは(浜益・群別地区)
大人含め延べ17名参加



バスツアーの造成

浜益地区の奴道中見学ツアー、
秋の味覚ツアーなど計4ツアー
総勢95名のお客様が来訪



農業体験プログラムの実証

区内農家さん2件の協力を
いただき、田植えと稲刈り
延べ8名が体験



編集後記

観光担当になってあっという間に1年が過ぎました。まち協の活動に携わり、自分が気づいていなかった浜益の魅力を知ることができました(個人的にはグラインダー、ジグソーなど、これまで使ったことのない機械も使えるようになりました)。

まち協では、新年度もいろいろと企画しています。何か面白そうなことやってるな、こういうこと一緒にできないかな?と思われた方がいたら、ぜひまち協メンバーにお声掛けください。(小貫陽子)

NPO法人や 企業との連携活動

鳥類・爬虫類など生態・資源調査への参加
→延べ3回 15人協力
NPO法人ezorockの活動に2人参加
お祭りやイベントなど浜益地域の活動
にezorockから延べ116人が参加

